

鳴立庵だより

問産業観光課
☎内線334

鳴立庵とは、江戸時代から続く俳諧道場である。

初代庵主大淀三千風が開き、現在では京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び日本三大俳諧道場と呼ばれているのでござるよ。



鳴立庵大使「えんいくん」

今月の俳句

願はくば 藻屑となりて

西行忌

東京都目黒区 戸上 晶子

今月の短歌

晩秋の陽に 柿の実のあかあかと
照りいる 戦火 なき国に在り

神奈川県愛甲郡 富田 茂子

季題は「西行忌」。西行の期日は旧暦二月十五日とされている。「願はくは花の下にて春死なむその如月の望月の頃」という自身の和歌の通りに入滅したということになっている。

(鳴立庵庵主 本井 英)

ウクライナが集結しないまま、ガザでも激しい戦闘が始まり、戦争は拡大し長期化する心配です。極東の島国に住むわたしたちの日常にも幾ばくかの影響がなくはありませんが、日々伝えられる戦闘状態のニュースを見せられると、「戦火なき国」にいる実感が湧きます。しかし、それを手放して喜ぶ人はおそろくないでしょう。遠い国の事とはいえ、他人事ではないと思いついて、自身の無力を思います。寒気が迫る季節、「柿の実あかあかと」という眼前の風景描写が強いインパクトをもって迫ります。

(西行祭選者 今井 恵子)

講座の申込み・問合せ 鳴立庵 ☎(61)6926

講師 対象 定員 費用 持ち物

講座名	日程	時間	備考
寄席	8月10日(土)	開場13:00 開演13:30	演目：風呂敷・一人酒盛り・幾代餅 演者：三笑亭 空巢・桂 三十助・三遊亭 夜遊 定30人 費800円(入庵料込)
琵琶演奏会	8月13日(火)	開場10:30 10:40~11:00	平家琵琶で聞く平家物語あのひとのうた 平家物語巻第七「一門都落」 奏者：盛典(もりのり)氏 費入庵料 ※申込み不要
座禅	8月17日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講豊田 素道氏(慶林寺住職) 定10人 費500円(入庵料込)
鳴立庵の謎	8月18日(日)	10:00~正午	不思議な空間の鳴立庵を巡る3つの謎を解き明かそう！ 対小学生以上(小学生は保護者同伴) 定30人 費小・中学生無料、大人500円(入庵料込) 持飲み物、筆記用具
伝筆	8月25日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講認定講師わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対中学生以上 定10人 費3,850円(材料費込)
風鈴まつり	8月25日(日)まで	9:00~16:00 (終日)	西行祭の献詠入選句と投句を展示します。 小田原風鈴の音色と共にお楽しみください。 費入庵料
茶と遊ぶ	9月7日(土)	10:00~正午	大磯町のお茶の歴史 講高野 幸代氏 定10人 費2,000円(お茶菓子付き・入庵料込)

「めいど いん おおいそ」 登録産品販売店紹介

問大磯らしい潤いづくり協議会 (大磯町商工会)
☎(61)0871



【ふじ丸】

住所：大磯1398-6

一艘曳きのシラス漁を行い、大磯港にて直売を行っています。

登録産品：「湘南しらす」

お店からのひとこと：栄養価も高く、ご飯のお供におすすめです。



【かたつむりの家】

住所：生沢293

障がいのある人々の「仕事」と「暮らし」を応援しています。

登録産品：「パウンドケーキ」
お店からのひとこと：大磯産レモンを丁寧にジャムにして、ふんだんに使用。ふんわりと焼き上げました。

